

公表用

水害に強い地域づくり計画検討業務 標準単価

令和5年4月

滋賀県土木交通部流域政策局流域治水政策室

「水害に強い地域づくり計画検討業務標準単価」は県庁県民情報室、各土木事務所・木之本支所にて公開しています。

令和5年度 水害に強い地域づくり計画検討業務 単価表

業務内容(検討項目)	単位	数量	決定単価	備 考
(1) 計画準備	式	1	269,000	
(2) そなえる対策(地区別避難判断基準等)の検討				
1) -1 水位関係表の作成その1 (対象:主要河川)	地点	1	220,100	
1) -2 水位関係表の作成その2 (対象:中小河川)	地点	1	186,500	
1) -3 水位関係表の精度向上				
① 主要河川	地点	1	212,890	
② 中小河川	地点	1	183,480	
2) 水位関係表に係る水位観測				
水位計設置、データ回収	箇所	1	423,680	
3) 簡易量水標の設置				
塗装施工	地点	1	398,410	
4) 地区別避難判断基準および目安の設定				
① 主要河川	地点	1	858,530	
② 中小河川	地点	1	712,880	
5) 既存避難所(一時避難所)の適格審査	箇所	1	438,400	
6) 避難カードの取りまとめ	地区	1	474,710	
7) -1 防災マップ等の作成	地区	1	604,380	
7) -2 防災マップ等の更新	地区	1	347,450	
8) 危険箇所等(まちあるき)の現地調査	組	1	260,010	
9) 浸水体験に係る設備・機材の設置・撤去作業	回	1	448,060	
10) 時系列浸水深資料の作成	地区	1	465,400	
(3) とどめる対策(安全な住まい方のルール等)の検討				
1) 「とどめる」に関連する調査	地区	1	619,840	
2) 安全な住まい方のルール(案)の検討				
① 地域の特性を示した資料の整理	地区	1	322,750	
② 現時点の対策:安全な住まい方の工夫に関する地域のルール(案)の資料作成	地区	1	299,440	
③ これまで地域が伝承してきた対策(嵩上げなど)や文化、歴史を整理した資料作成	地区	1	289,940	
3) 想定水位案の作成				
a ①、②、④の内業分	地区	1	666,140	
b ③の外業分	地区	1	200,270	
4) 浸水警戒区域指定(公告)に係る資料作成・・・(a),(b),(c),(d)	地区	1	985,120	
(4) 水害に強い地域づくり計画の作成				
1) 水害に強い地域づくり計画書の作成(成果の取りまとめ)	地区	1	899,300	
2) 水害に強い地域づくり計画書の更新	地区	1	423,000	
(5) 協議会等の運営補助				
① 圏域協議会				
a 会議のテーマに応じた資料の作成	回	1	340,470	
b 議事録の作成および運営補助	回	1	232,010	
② 担当者会議、防災情報WG				
a 会議のテーマに応じた資料の作成	回	1	302,700	
b 議事録の作成および運営補助	回	1	223,060	
③ 住民WG				
a 会議のテーマに応じた資料の作成	回	1	288,800	
b 議事録の作成および運営補助	回	1	216,260	
(6) 出前講座の運営補助				
① 講義資料の作成	回	1	294,180	
② 運営補助および記録の作成	回	1	215,090	
(7) 図上訓練(DIG)の運営補助				
① 講義資料の作成	回	1	266,590	
② 運営補助および取りまとめ	回	1	436,970	
(8) 報告書作成	式	1	659,100	
(9) 印刷製本(2部)	%		2.5%	
【機器、材料費】 ※現地施工費は含まず				
ミニダイバー水位計(水圧式)(購入費)	台	1	141,800	
水位計設置用部品(購入費)	式	1	41,622	
大気測定用ダイバー(購入費)	台	1	134,947	
大気測定用ダイバー設置用部品(購入費)	式	1	30,913	
水位データ読み取り器(購入費)	式	1	72,000	
簡易量水標 ペンキ等	㎡	10	241,069	